給食センター、有馬商 業跡地、 有家小学校の 事業は、 教育委員会だ けではなく、市全体で 取り組むべき

副市長/市全体で対応し て取り組む。

議員 平成二十八年度の

立を図るよう努めていき 極的財政と健全財政の両 的に予算配分を行い、

積

え、持続可能な財政運営



は何か。 るとしたら、

昨年度は多額の予

柴田恭成議員

平成三十年度予算 編成方針について

ことから、引き続き行財 つ健全な財政基盤を確立、 政改革を進め、安定的か は市税を含め、限られた 階的縮減が始まり、 に考えているのか。 政については、どのよう 般財源が減少していく 合併算定替えの段 昨年度から普通交 積極財政、 健全財 今後

りがないよう、担当部署 ては、予算の過大見積も 来年度の予算編成に際し 算不用額が発生しており、

たいと考えている。 と取り組みについてこれからの本市の課題

度予算編成を進めていき

への指示を徹底し、来年

考え方を伺う。 通しと、課題についての と、今後の財政状況の見 地方交付税の推移

いる。

いと考えるがどうか。

全くそうであると

必要で、 わたる徹底した見直しが 見直しなど、歳出全般に 算しており、 財政状況が続くものと試 計画に於いても、厳しい ら三十四年度までの財政 市長 平成二十八年度か 高齢化社会を見据 今後の人口減少 経常経費の

維持していくことが重要

また総合計画に基づ

地域

経済に資する事業に重点 く人口減少対策や、

> 生活の利便性を考慮した 機場所の確保など、 の維持補修や、 考えている。 進しなければならないと ちづくりを、積極的に推 地域の特性を活かしたま を維持していくために、 いような狭い所には、 ん除や、 議員これからは、 車が離合できな 突角の 住民 現道 待

度の予算編成に反映させ 決算結果を、平成三十年

考慮するの

する必要があると考えて を伺い、早期に解決する 地域の方々から道路事情 課題解決を図るために、 ろ利用される生活道路の り、市民の皆さんが日ご も重要だと思うが。 方法について、十分検討 市長議員ご提案のとお



(北有馬町矢代) 市道坂下線

事業にも重きをおくこと

小林知誠議員

与か

/ 今後考えていきた い。

外トイレが72箇所もある。 ると言っても過言ではな ことは、 このトイレを清潔にする について 屋外トイレの清掃 南島原市内には屋 観光の顔をつく

なトイレにするために、 もバラバラである。清潔 いる現状を改善して、ト 管轄がバラバラになって であり、 の清掃の回数がバラバラ 認識している。 市内の屋外トイレ 清掃の良し悪し

この宣伝は、

国民の中に

わらないと宣伝している。 だから、憲法の精神は変 に3項を付け加えるだけ

浸透しつつある。現憲法

11・2項はそのままに

3項に自衛隊を書

きたい。

っている。



防軍を付け加えようとし ている。そして、 て、9条の3項として国 法の条文はそのままにし 憲法9条について 安倍首相は、 現憲法 現憲 俵石展望所トイレ

管理するのもどうかと思 いる。バラバラの所管で れぞれの所管で対応して イレを統括する専門部署 現在、トイレはそ 今後考えてい がどうか。 3項が矛盾すると考える き込めば、 憲法上2項と

を設けてはどうか。

場、考え方で論議してい 国政の場でそれぞれの立 るかどうかについては、 されていると考える。 ただきたい。 の自衛隊を憲法に明記 衛隊については高く評 は、自衛隊のあり方、 国民の皆さん方に 自

自衛権の行使が自由にで は死んでしまい、 書き加えると第1・2項 に第3項として自衛隊を が原則である。 憲法9条 新しく出来た法律が古い 法律よりも優先すること 集団的

議をしなければならない とりがよく考え、 底において、国民一人ひ はどうしたら良いかを根 国民の命、 員がいる。 と考える。 きることになる。 本市にも多くの自衛隊 国益を守るに 自衛隊員の命 憲法論